

TALON Tips
＜フリーレイアウトサンプル 基本：単票＞

株式会社 HOIPOI

第1．2版

1 目次

1	目次.....	2
2	はじめに.....	3
3	Tips セットアップ	4
3.1	事前準備	4
3.2	事前準備 2	4
3.3	セットアップ.....	4
3.4	セットアップ（その他）	5
4	Tips 概要	6
4.1	概要	6
4.2	画面イメージ	6
4.3	構築のポイント.....	7
4.4	サンプル機能.....	7
4.5	構築方法	8
4.5.1	TALON 機能の構築	8
4.6	利用 TALON 機能	16
5	改版履歴.....	17

2 はじめに

本資料はTALON機能を使用した活用例を掲載しております。

「**Tips 共通資料**」と合わせてご確認ください。

また、使用している機能の詳細につきましては「**310_TALON_機能構築マニュアル**」、基本的に機能の構築方法につきましては「**300_TALON_機能構築チュートリアル**」を合わせてご確認ください。

補 足

.....

TALON Tips のセットアップは、事前に以下の準備が完了している必要があります。

- TALON 本体がセットアップ済みであること
※対応するバージョンについては当ドキュメントの改版履歴に記載しています。
 - TALON 標準ファンクションがセットアップ済みであること
 - TALON リポジトリ移送機能がセットアップ済みであること
-

<注意事項>

-  TALON バージョンにより画面イメージが異なる場合があります。

3 Tips セットアップ

当 Tips を利用する為に必要なセットアップ手順を記載いたします。

3.1 事前準備

「Tips 共通資料」の「4 セットアップ手順」>「4.1 事前準備」を参照してください。

3.2 事前準備 2

「Tips 共通資料」の「4 セットアップ手順」>「4.2 事前準備 2」を参照してください。

3.3 セットアップ

下記セットアップを実施してください。

No.	実施有無		
1		スクリプトパッチの適用	
2	○	機能のインストール	Tips 番号 : 0017 (リポジトリデータ : TLN_TIPS_0017)
3	○	機能のセットアップ	Tips 番号 : 0017
4	○	機能利用権限の付与	Tips 番号 : 0017
5	×	DocRoot ファイルの 配備	
6	×	その他	

3.4 セットアップ（その他）

当 Tips はその他の作業はありません。

4 Tips 概要

4.1 概要

フリーレイアウト機能により、TALON 画面のレイアウトを変更する。

4.2 画面イメージ

<TALON 通常画面>

TALONデモユーザ LOG

TIPS0017_受注単票メンテナンス 閉じる

検索条件 [検索] 起動時の初期条件にする 保存 削除

受注番号 [検索]

A 4 縦 PDF出力 クリア Excel出力 検索

受注情報 項目 削除

商品コード	[検索]	商品区分	[検索]
商品名	[検索]	サイズ区分	[検索]
サイズ	[検索]		
得意先コード	[検索]	出荷実績日	[検索]
指定納期日	[検索]	受注ステータス	<input type="radio"/> 受注済み <input type="radio"/> 出荷済み <input type="radio"/> 打切
受注数	[検索]	単価	[検索]
金額	[検索]	単価区分	[検索]

メモ情報

備考

<TALON フリーレイアウト画面>

TALONデモユーザ LOG

TIPS0017_受注単票メンテナンス 閉じる

検索条件 [検索] 起動時の初期条件にする 保存 削除

受注番号 [検索]

A 4 縦 PDF出力 クリア Excel出力 検索

受注情報 削除

商品コード	[検索]	商品区分	サイズ	備考
商品名	[検索]	サイズ区分		
得意先コード	[検索]	出荷実績日		
指定納期日	[検索]	受注ステータス	<input type="radio"/> 受注済み <input type="radio"/> 出荷済み <input type="radio"/> 打切	
受注数	[検索]	単価		
金額	[検索]	単価区分		

確定

4.3 構築のポイント

- ① フリーレイアウト機能を使用することで、HTML の TABLE 構成を自由に変更し、項目を自由に配置することが可能になります。

4.4 サンプル機能

➤ TALON、TALON 関連機能

関連機能名	種別	関連機能 ID
TIPS0017_受注単票メンテナンス	TALON	TLN_TIPS_0017_JYUCYU_CARD
TIPS0017_受注検索子画面	TALON	TLN_TIPS_0017_JYUCYU_MINI
TIPS0017_商品検索子画面	TALON	TLN_TIPS_0017_MST_ITEM_MINI

➤ データベース関連

関連機能名	種別	関連機能 ID
TIPS0017_受注テーブル	TABLE	TLN_TIPS_0017_JYUCYU
TIPS0017_商品マスタテーブル	TABLE	TLN_TIPS_0017_MST_ITEM

4.5 構築方法

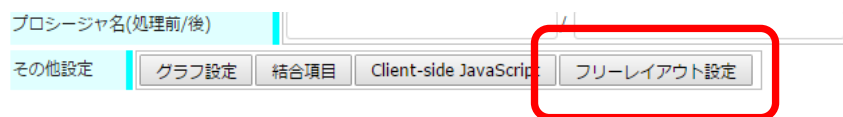
4.5.1 TALON 機能の構築

サンプル：受注単票メンテナンス機能（フリーレイアウト）の構築

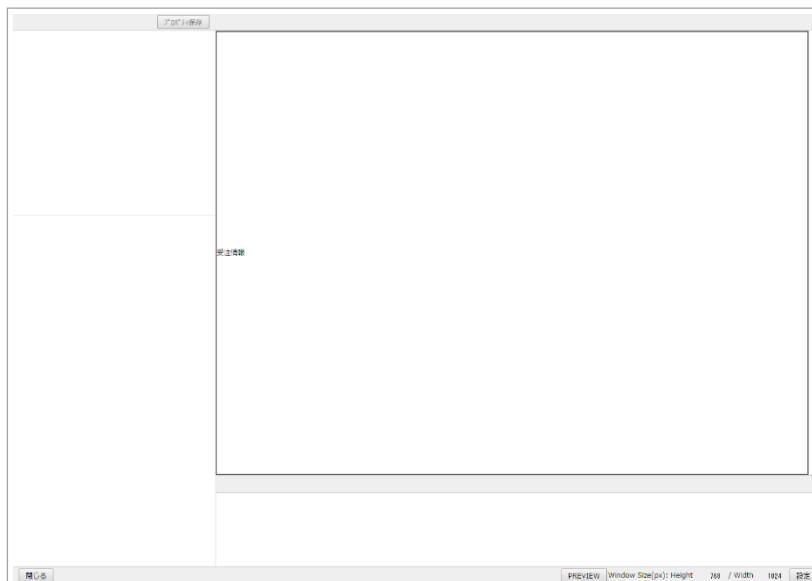
※通常の単票系機能は、機能構築チュートリアル「[単票メンテナンス機能の構築](#)」を参照してください。

① フリーレイアウト設定画面を開く

機能設定画面の「アプリケーションタブ」＞「その他設定」の「フリーレイアウト設定」ボタンを押下することでフリーレイアウト設定画面が開きます。



② フリーレイアウト設定画面が開きます。



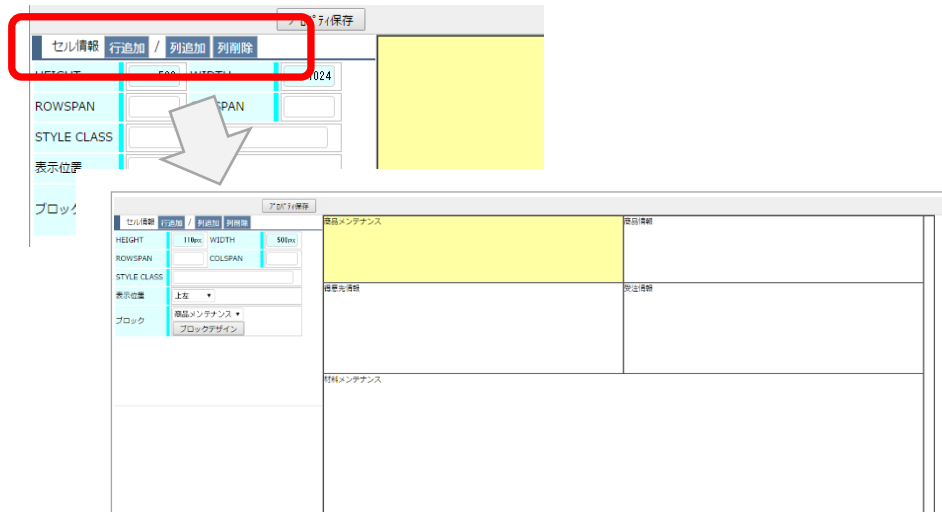
初期の状態では、定義されたブロックがデフォルトで設定されています。
(複数ブロックの場合、縦に並んで設定されます。)

Point

当画面で、各ブロックの配置位置を定義します。

デフォルトのブロックをクリックすると、セルが黄色となり、選択状態になります。

そうすると画面左側に「セル情報」エリアが表示され、選択されたセルを基準に行追加、列追加を実施することが可能になります。

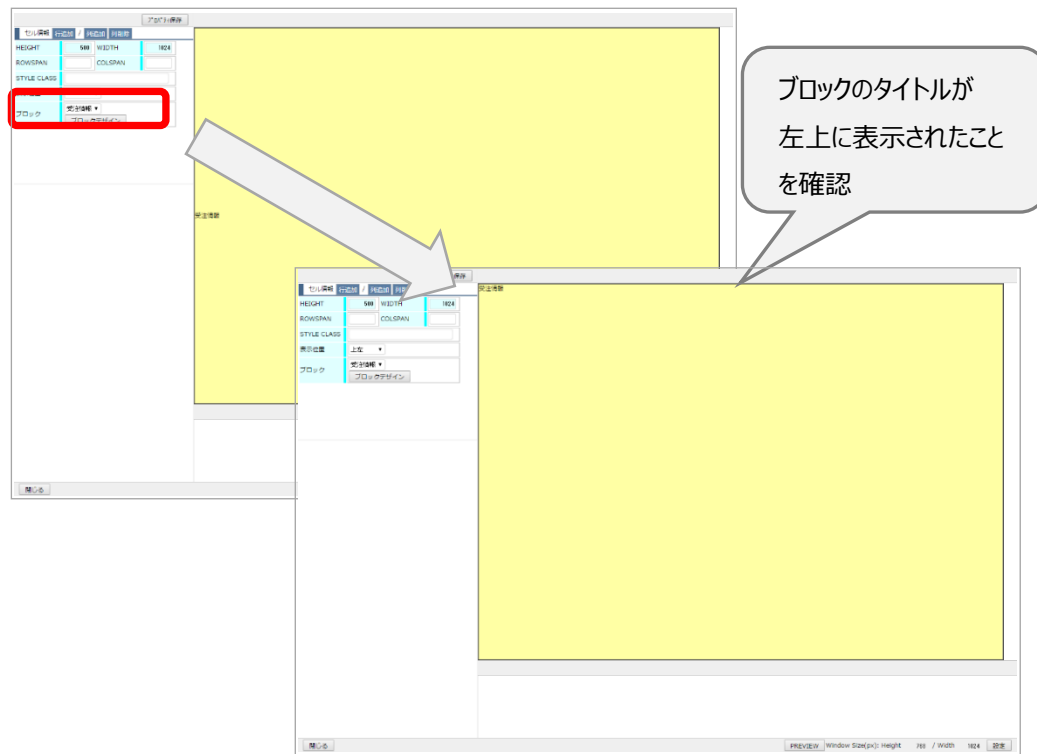


③ ブロックの表示位置を設定

デフォルトではブロックの表示位置は「中央（デフォルト）」に設定されています。

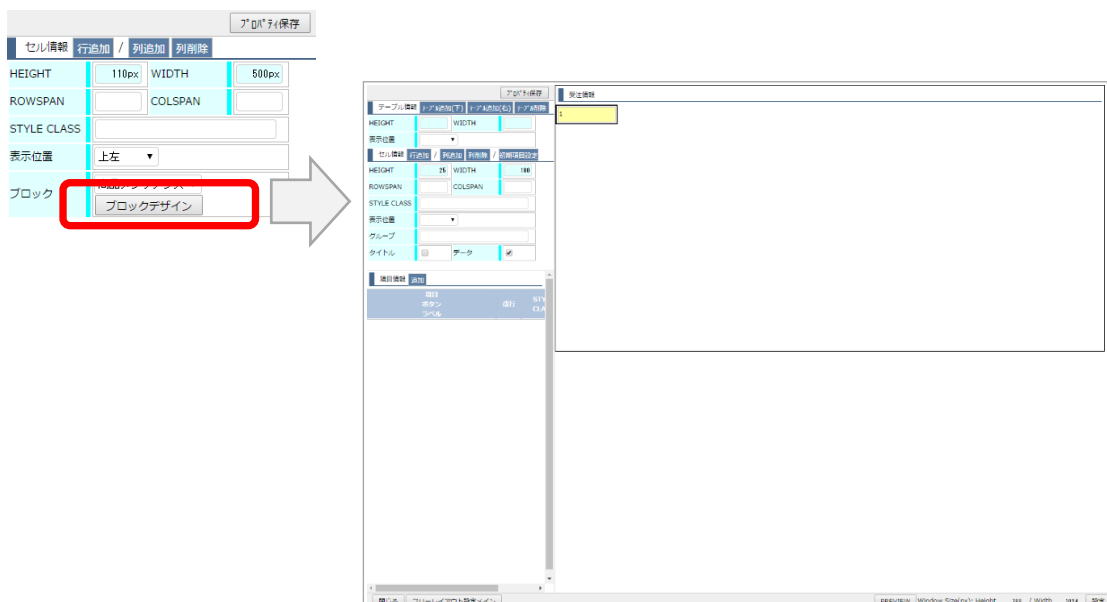
セルをクリックし選択状態にした後（セルが黄色くなります）、

画面左側に表示された「セル情報」にある「表示位置」を「左上」に設定し、画面上の「プロパティ保存」ボタンを押下します。



④ ブロックデザインを作成

対象のブロックが選択された状態で「ブロックデザイン」ボタンを押下することで、ブロックデザイン画面が表示されます。



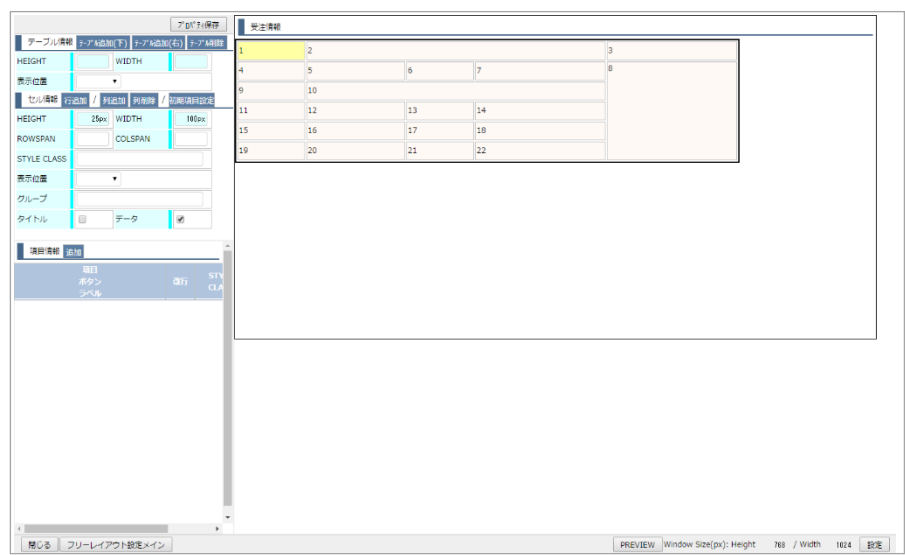
初期の状態（まだフリーレイアウト定義が登録されていない状態）では、1 つセルのみが配置された状態で画面が開きます。

セルをクリックすると、セルが黄色くなり、選択状態になります。
そうすると画面左側に「項目情報」エリアが表示され、選択されたセルを基準に行追加、列追加を実施することが可能になります。

当サンプルでは下記のようなレイアウトを作成しています。

[商品コード]	商品コード 商品名			[備考]
[商品区分]	商品区分	[サイズ]	サイズ サイズ区分	備考
[得意先コード]	得意先コード			
[指定納期日]	指定納期日	[出荷実績日]	出荷実績日	
[受注数]	受注数	[単価]	単価 単価区分	
[金額]	金額	[受注ステータス]	受注ステータス	

行追加、列追加を使用しセルのレイアウトを実施します。



Point

セルの結合を行う場合は、「セル情報」にある ROWSPAN、COLSPAN を使用します。

＜横にセル結合を行う場合＞

受注情報				
1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25

COLSPAN に「3」を設定して
プロパティ保存をすることで横のセル
結合を行っている。

＜縦にセル結合を行う場合＞

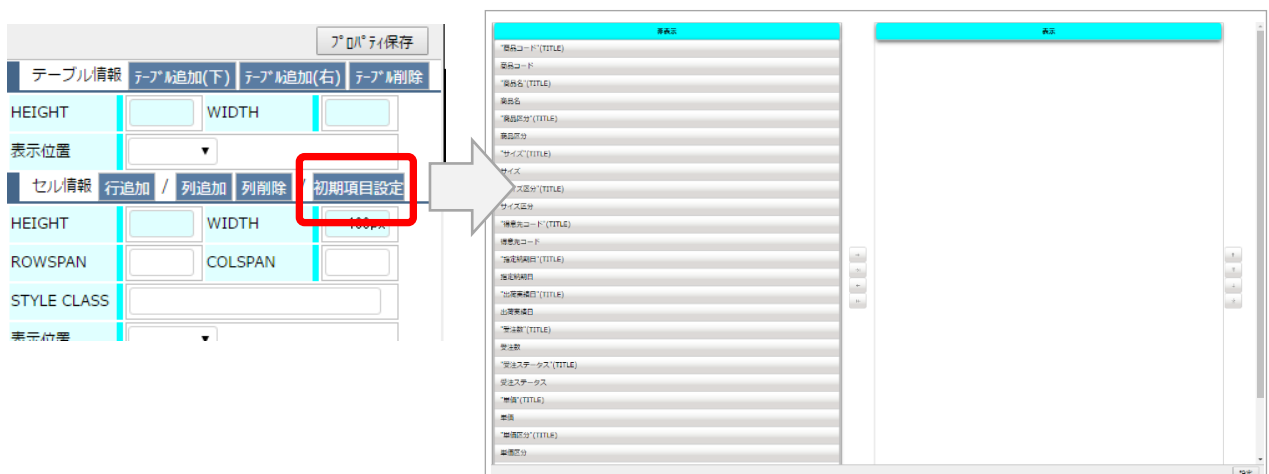
1	2
3	4
5	6
7	8
9	10

ROWSPAN に「5」を設定して
プロパティ保存をすることで縦のセル
結合を行っている。

⑤ 作成したセルに対して項目を設定（初期項目設定）

※セルに項目を設置する方法には2つの方法があります。

セル情報エリアにある「初期項目」設定ボタンを押下することで、初期項目設定画面が表示されます。

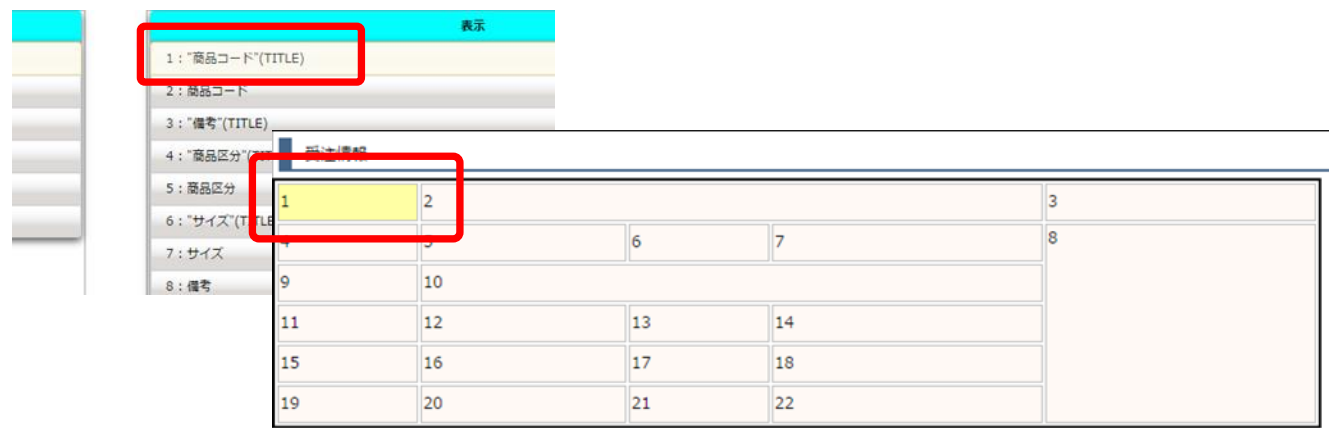


非表示エリアから、表示エリアにドラックすることで、対象の項目が「表示対象」として設定されます。

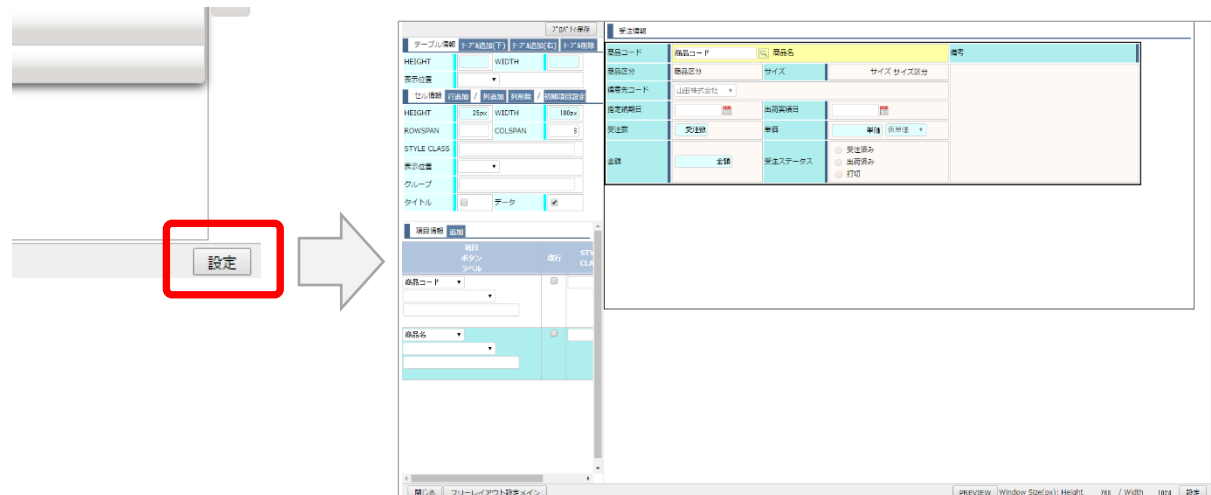
その際に、各項目に連番が付与されます。

この番号は、ブロックデザイン画面で作成したセルの番号を意味しており、設定されるセルの場所を意味していま

す。



表示する項目を移動させた後、設定ボタンを押下することで、ブロックデザイン画面のセルに、対象の項目が反映されます。

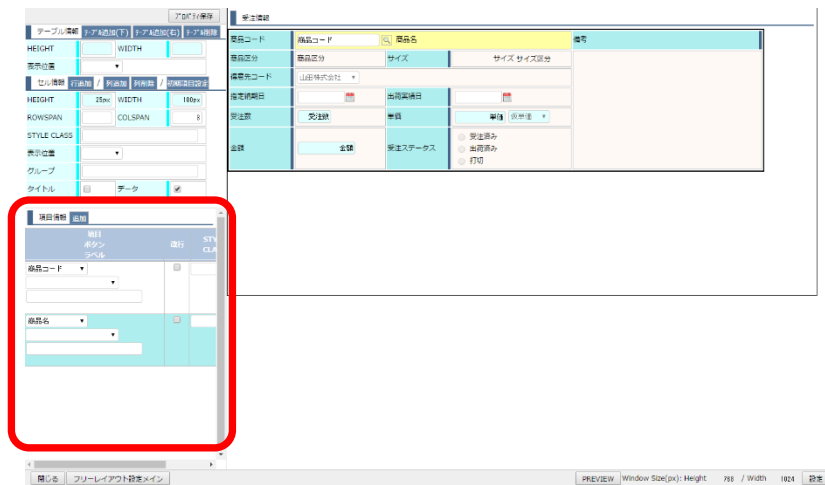


Point

初期項目設定によるセルへの配置の場合、1セルに1つの項目設定できません。
1つのセルに複数の項目が必要な場合、初期項目設定で代表となる項目を配置した後、手動による項目の追加設定を実施する必要があります。

⑥ 作成したセルに対して項目を設定（項目情報追加設定）

ブロックデザインで作成したセルを選択することで、画面左側に「項目情報」エリアが表示されます。



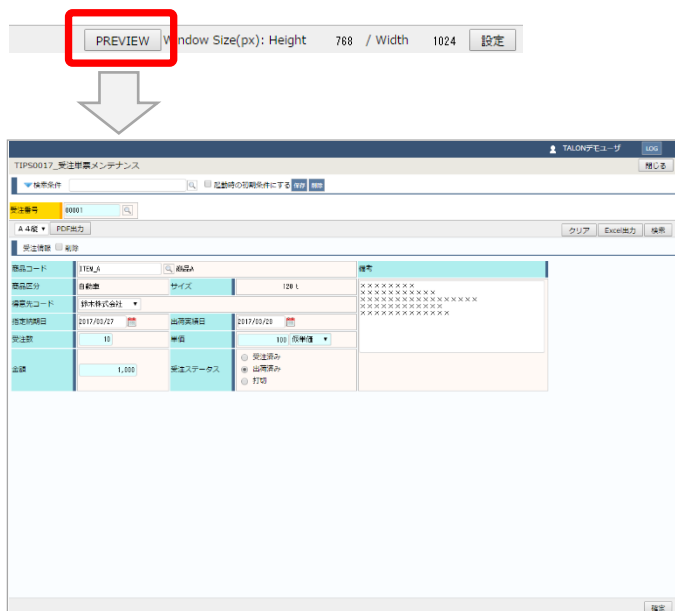
追加ボタンを押下すると、行が追加され複数の項目を設定可能となります。

下記のように設定することで、1つのセルに複数の項目が設定されます。



⑦ プレビューにてレイアウトを確認する

フリーレイアウト設定画面の下にあるプレビューボタンを押下することで、対象の機能を実行することが可能です。



Point

実行画面で TAB キー押下にて実施されるフォーカスの移動順番については、機能設定画面＞ブロック設定画面＞項目情報にて指定する事が可能です。

指定した値が、HTML の TABINDEX に適用されます。

-1 を設定する事で、TAB キーによるフォーカスはセットされなくなります。

物理項目名	表示項目名	Tab Index (検索)	Tab Index	カンマ区切り
JYUCYU_NO	受注番号	1		<input type="checkbox"/>
ITEM_CODE	商品コード		2	<input type="checkbox"/>
ITEM_NM	商品名		-1	<input type="checkbox"/>
SMPL_ITEM_KBN	商品区分		-1	<input type="checkbox"/>
ITEM_SIZE	サイズ		-1	<input type="checkbox"/>
SMPL_SIZE_KBN	サイズ区分		-1	<input type="checkbox"/>
SMPL_CUST_CODE	得意先コード		3	<input type="checkbox"/>
NOKI_DATE	指定納期日		4	<input type="checkbox"/>
SHIP_DATE	出荷実績日		5	<input type="checkbox"/>
JYUCYU_SU	受注数		6	<input type="checkbox"/>
SMPL_J_STATUS	受注ステータス		10	<input type="checkbox"/>
TANKA	単価		7	<input type="checkbox"/>
SMPL_TANKA_KBN	単価区分		8	<input type="checkbox"/>
KINGAKU	金額		9	<input type="checkbox"/>
NOTE	備考		11	<input type="checkbox"/>
MODIFY_COUNT				<input type="checkbox"/>

➤ 6.19 フリーレイアウト機能

5 改版履歴

日付	版数	内容
2017/04/01	第 1.0 版	初版
2018/07/10	第 1.1 版	TALON Ver4.1.5 に対応しました。 PostgreSQL に対応しました。
2019/06/01	第 1.2 版	TALON Ver5 に対応しました。